

# 第1学年 1学期

科目 国語		評価について
	<p>言葉の使い方を理解し、文字を正しく書くことができる。 (知識・技能)</p>	<p>【なかよしのき】【たのしいいちにち】【わたしのなまえ】 ・姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。 【こえをあわせてあいうえお】【たのしくよもう1・2・3】 【くまさんとありさんのごあいさつ】【けむりのきしゃ】【おおきなかぶ】 ・語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読できる。 【かいてみよう】 ・平仮名を読み、書いている。 【あいうえお】 ・音節と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いなどに気付くとともに、姿勢や口形、発声や発音を注意して話している。 【かき、かぎ】【ねこ、ねっこ】【ごじゅうおん】【のぼすおん】【すずめのくらし】【しゃ、しゅ、しよ】【しらせたいことをかこう】【は、を、へ】【えにつき】 ・長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方を理解して文や文章の中で使っている。また、平仮名を読み、書くとともに、文や文章の中で使っている。 【みつけてはなそう、たのしくきこう】 ・言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。 【ことばをあつめよう】 ・身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使っているとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。 【ことばをつなごう】 ・身近なことを表す語句の量を増し、文章の中で使っているとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。 【おはなしたくさんききたいな】【ほんをよもう】【としょかんへいこう】 ・読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。</p>
	<p>自分の思いや考えをもつことができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【なかよしのき】【くまさんとありさんのごあいさつ】【けむりのきしゃ】【おはなしのくに】【おおきなかぶ】 「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。  【たのしいいちにち】【わたしのなまえ】【こえの大きさとれくらい】【こえをあわせてあいうえお】 「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。 【みつけてはなそう、たのしくきこう】 ・「話すこと・聞くこと」において、互いの話に関心を持ち、相手の発言を受けて話をつないでいる。 【かき、かぎ】【ねこ、ねっこ】【ことばをつなごう】 ・「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 【せんせい、あのね】【よくみてかこう】 ・「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。 【みんなに はなそう】 ・「話すこと・聞くこと」において、身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選んでいる。 【すずめのくらし】 ・「読むこと」において、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。 【しらせたいことをかこう】 ・「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。 【えにつき】 ・「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。</p>

<p>すすんで学習に取り組むことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【なかよしのき】 ・進んで場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉え、学習の見通しをもって内容や感想を話し合おうとしている。 【たのしいいちにち】【わたしのなまえ】【こえのおおきさどれくらい】 【こえをあわせてあいうえお】 ・積極的に姿勢や口形、発声や発音に注意して、学習の見通しをもって挨拶や話、音読しようとしている。 【おはなしたくさんききたいな】 ・積極的に読書に親しみ、学習の見通しをもって感想を発表しようとしている。 【かいてみよう】 ・進んで平仮名を読んだり書いたりし、学習課題にそって言葉を書こうとしている。 【みつけてはなそう、たのしくこう】 ・積極的に互いの話に関心をもち、学習の見通しをもって尋ねたり応答したりしようとしている。 【かき、かぎ】 ・積極的に濁音・半濁音の表記、句点の打ち方を理解し、学習課題に沿って簡単な文を書こうとしている。 【ことばをあつめよう】 ・進んで身近なことを表す語句の量を増やし、学習の見通しをもって読んだり書いたりしようとしている。 【くまさんとありさんのごあいさつ】 ・進んで場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉え、学習の見通しをもって内容や感想を伝えようとしている。 【ねこ、ねっこ】 ・積極的に促音の表記、読点の使い方を理解し、学習課題に沿って簡単な文を書こうとしている。 【ほんをよもう】 ・積極的に読書に親しみ、学習の見通しをもって感想を伝え合おうとしている。 【ことばをつなごう】 ・進んで身近なことを表す語句の量を増やし、学習課題に沿って読んだり書いたりしようとしている。 【たのしくよもう1、2、3】 ・進んで語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。 【ごじゅうおん】 ・積極的に平仮名を読み、今までの学習を生かして五十音表の特徴に気付こうとしている。 【けむりのきしゃ】 ・進んで場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉え、学習の見通しをもって登場人物に手紙を書こうとしている。 【のばす おん】 積極的に長音の表記の仕方を理解し、学習の見通しをもって読んだり書いたりしようとしている。 【せんせい、あのね】 ・進んで主語と述語との関係に気付こうとし、学習の見通しをもって簡単な文章を書こうとしている。 【みんなにはなそう】 ・積極的に丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気を付け、今までの学習を生かして身近なことを話そうとしている。 【すずめのくらし】 ・積極的に時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉え、学習の見通しをもって分かったことや思ったことを紹介しようとしている。 【しやしゅしよ】 ・積極的に拗音の表記の仕方を理解し、学習の見通しをもって読んだり書いたりしようとしている。 【しらせたいことをかこう】 ・積極的に長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方を理解し、学習の見通しをもって簡単な文章を書こうとしている。 【は、を、へ】 ・積極的に助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方を理解し、学習の見通しをもって簡単な文を書こうとしている。 【としょかんへいこう】【おはなしの くに】 ・積極的に読書に親しみ、学習の見通しをもって本を読もうとしている。 【おおきな かぶ】 ・進んで場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉え、学習の見通しをもって内容や感想を伝えようとしている。 【えにつき】 ・積極的に事柄の順序に沿って簡単な構成を考え、今までの学習を生かして絵日記を書こうとしている。</p>
<p>算数</p> <p>数のしくみ・図形・数量関係を理解し、正しく計算をすることができる。 (知識・技能)</p>	<p>【なかまづくりとかず】 ・10までの数について、数の読み方、書き方、数の構成などを理解し、数を正しく数え数字を読んだり書いたり、数の合成、分解をすることができる。 【なんばんめ】 ・数を用いた順序や位置の表し方を理解し、数を用いて順序や位置を表すことができる。 【あわせていくつ ふえるといくつ】 ・足算が用いられる場合を知り、足算の意味を理解し、和が10以内の足算の計算ができる。 【のこりはいくつ ちがいはいくつ】 ・引き算が用いられる場合を知り、引き算の意味を理解し、差が10以内の引き算の計算ができる。 【どちらがながい】 ・長さについての意味や、比較の方法、「いくつぶん」による測定の方法を理解し、長さについての基礎的な感覚を身に付け、直接比べたり、ものを使って比べたり、「いくつぶん」で比べたりする方法で測ることによって、長さを比べることができる。</p>

<p>数量や形の構成の特徴を捉えることができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【なかまづくりとかず】 ・数のまとまりに着目し、数の大きさの比べ方や数え方を考え、言葉やブロックなどを用いて表現している。 ・数の構成に着目し、1つの数をほかの2つの数の和や差としてとらえ、言葉や半具体物などを用いて表現している。</p> <p>【なんばんめ】 ・数を順序や位置を表すものとしてみて、基点に着目して順序や位置を考え、数を用いて順序や位置を表現している。</p> <p>【あわせていくつ ふえるといくつ】 ・足し算の意味に着目し、足し算の場面を式に表し、その計算の仕方を1位数の構成や操作などを用いて考え、表現している。</p> <p>【のこりはいくつ ちがいはいくつ】 ・引き算の意味に着目し、引き算の場面を式に表し、その計算の仕方を数の構成や操作などを用いて考え、表現している。</p> <p>【どちらがながい】 ・身の回りにあるものの長さに着目して、直接比べたり、ものを使って比べたり、「いくつぶん」による長さの比べ方を考えたり、「いくつぶん」により長さを数値で表したりしている。</p>	
<p>数や図形に親しみ、算数のよさや楽しさを感じながら学ぶことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【なかまづくりとかず】 ・数の比べ方や数え方を考えることのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。</p> <p>【なんばんめ】 ・数を用いて順序や位置を考えることのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。</p> <p>【あわせていくつ ふえるといくつ】 ・足し算の意味や足し算の仕方について、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。</p> <p>【のこりはいくつ ちがいはいくつ】 ・引き算の意味や引き算の仕方について、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。</p> <p>【どちらがながい】 ・身の回りにあるものの長さに関心を持ち、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。</p>	
<p>生活</p>	<p>自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気づき、生活上必要な習慣や技能を身に付けることができる。 (知識・技能)</p>	<p>【がっこうだいすき】 ・学校探検や通学路探検を通して、学校での生活はさまざまな人や施設と関わっていることに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。</p> <p>【きれいにさいてね】 ・植物を継続的に栽培する活動を通して、植物は生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。</p> <p>【なつがやってきた】 ・夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然の様子や自然を使った遊びの面白さに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。</p>
<p>身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【がっこうだいすき】 ・学校探検や通学路探検を通して、学校の施設の様子や学校生活を支えている人々や友達、通学路の様子やその安全を守っている人々と、自分との関わりを見付けている。</p> <p>【きれいにさいてね】 ・植物を継続的に栽培する活動を通して、植物の育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけている。</p> <p>【なつがやってきた】 ・夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見付けている。</p>	
<p>身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、すすんで学習に取り組むことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【がっこうだいすき】 ・学校探検や通学路探検を通して、楽しく安心して遊びや生活をしたり、安全な登下校をしたりしようとしている。 (発言、行動観察)</p> <p>【きれいにさいてね】 ・植物を継続的に栽培する活動を通して、生き物への親しみを持ち、大切にしようとしている。</p> <p>【なつがやってきた】 ・夏の自然と関わる活動を通して、身近な自然を取り入れて自分の生活を楽しくしようとしている。</p>	
<p>音楽</p>	<p>音楽の仕組みに気づき、歌ったり楽器を演奏したりすることができる。 (知識・技能)</p>	<p>【どんな歌があるかな】 ・曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 ・思いに合った表現をするために必要な、範唱を聴いて歌う技能を身に付けている。</p> <p>【リズムとなかよし】 ・思いに合った表現をするために必要な、互いの声や音、伴奏を聴き、拍に合わせて歌ったりリズム打ちしたりする技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付けている。</p> <p>【ことばのリズムであそぼう】 ・言葉とリズムとの関わりや、楽器の音の特徴について、それらが生み出す面白さなど関わらせて気付いている。</p> <p>・発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。</p> <p>【につぼんのうた みんなのうた】 ・思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。</p>

<p>音楽表現を考えることや、音楽を楽しんで聴くことができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【どんな歌があるかな】 ・拍、速度、旋律、リズム、強弱、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲の楽しさを見出して聴いたりしている。</p> <p>【リズムとなかよし】 ・リズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得ている。</p> <p>【ことばのリズムであそぼう】 ・リズムや音色などを聴き取り、それらの働きが生み出す面白さなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得ている。</p> <p>【にっぽんのうた みんなのうた】 ・拍や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。</p>
<p>楽しく音楽に関わり、身の回りの音楽に親しむことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【どんな歌があるかな】 ・歌ったり、音楽に合わせて体などを動かしたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協動的に学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>【リズムとなかよし】 ・拍に合わせていろいろなリズムで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協動的に学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>【ことばのリズムであそぼう】 ・言葉とリズムとの関わりや、打楽器の音色に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協動的に学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>【にっぽんのうた みんなのうた】 ・情景や気持ちを歌で表すことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協動的に学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>図画工作</p>	<p>用具の使い方を知り、つくったり、かいたりすることができる。 (知識・技能)</p> <p>【すきなものいっぱい】 ・好きなものを描き、作品を見せ合うことを通して、形や色の面白さやよさに気付いている。 ・クレヨンやパスなどの扱いに慣れるとともに、形や色、描き方を工夫して表している。</p> <p>【ねんどとなかよし】 ・粘土に働きかける感覚や行為を通して、触った感じや形の変化に気付いている。 ・丸める、のばす、つまむなど、手や体全体の感覚を働かせながら、活動を工夫してつくっている。</p> <p>【クレヨンやパスとなかよし】 ・クレヨンやパスのいろいろな表し方を試すことを通して、そこから生まれる形や色の面白さに気付いている。 ・こすって写したり、塗り重ねたりするなど、いろいろな表し方を試しながら工夫して表している。</p> <p>【いろいろならべて】 ・同じ形を並べる活動を通して、形や色、並べ方の面白さなどに気付いている。 ・形や色に着目して材料を並べるなど、手や体全体の感覚を働かせながら、活動を工夫してつくっている。</p> <p>【チョッキンパッドかざろう】 ・紙の折り方や切り方を変えたり、それらを組み合わせたりすることを通して、いろいろな形や色の模様が表せることに気付いている。 ・紙の折り方や切り方をさまざまに試すなど、新しい表し方を見つけながら工夫して表している。</p> <p>【ながーいかみから】 ・細長い紙に描き、互いの作品を見せ合うことを通して、画用紙の形とテーマの関係の面白さに気付いている。 ・表したいことをもとに、形や色、描き方を工夫して表している。</p> <p>【うきうきボックス】 ・飾り付けを考えたり、互いの作品を見せ合ったりすることを通して、箱の形や色を生かした表現の面白さやよさに気付いている。 ・箱の形や色を生かした飾り付けをするなど、表し方を工夫して表している。</p> <p>【さわってかくのきもちいい】 手や指で描くことを通して、絵の具の跡の形や色の違いに気付いている。 指や手のひらを動かす勢いや強さなどを変えるなど、手の感覚を働かせながら工夫して表している。</p> <p>【みてみて、いっぱいつくったよ】 ・粘土を使ったいろいろな表し方に気付いている。 ・粘土を丸める、のばす、引き出す、つけるなど、表したいことをもとに工夫して表している。</p>
<p>作ることの面白さや楽しさに気付くことができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【すきなものいっぱい】 ・経験したことや想像したことをもとに表したいものを見付け、どのように表すかを考えている。</p> <p>【ねんどとなかよし】 ・粘土に触った感じやそこから生まれる形をもとに造形的な活動を思い付き、どのように活動するかを考えている。</p> <p>【クレヨンやパスとなかよし】 ・いろいろな描き方をもとに表したいことを見付け、どのように表すかを考えている。</p> <p>【いろいろならべて】 ・材料の形や色、大きさなどの特徴をもとに造形的な活動を思い付き、どのように活動するかを考えている。</p> <p>【チョッキンパッドかざろう】 ・紙を折ったり切ったりしてできる形をもとに表したい模様を見付け、どのように表すかを考えている。</p> <p>【ながーいかみから】 ・長い画用紙の形をもとに表したいことを見付け、どのように表すかを考えている。</p> <p>【うきうきボックス】 ・空き箱の形や色をもとにつくりたいものを思い付き、どのように表すかを考えている。</p> <p>【さわってかくのきもちいい】 ・指や手のひらで思いのままに描いたり塗ったりした形や色から表したいことを見付け、どのように表すかを考えている。</p> <p>【みてみて、いっぱいつくったよ】 ・これまでの経験や想像したことをもとに粘土でつくりたいものを思い付き、どのように表すかを考えている。</p>

<p>楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組むことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【すきなものいっぱい】 ・思いつままに絵を描くことに興味をもち、楽しく取り組もうとしている。</p> <p>【ねんどとなかよし】 ・粘土の触り心地のよさ味わいながら、いろいろな形を見つけることを楽しもうとしている。</p> <p>【クレヨンやパスとなかよし】 ・クレヨンやパスのいろいろな表し方に興味をもち、楽しく取り組もうとしている。</p> <p>【いろいろならべて】 ・材料の形や色に関心をもち、いろいろな材料の並べ方を試しながら、楽しく取り組もうとしている。</p> <p>【チョッキンパッドかざろう】 ・紙の折り方や切り方を変えることで、いろいろな形や模様が表せることに興味をもち、楽しく取り組もうとしている。</p> <p>【ながーいかみから】 ・いつもと違う形の画用紙に絵を描くことに興味をもち、楽しく取り組もうとしている。</p> <p>【うきうきボックス】 ・空き箱の形の特徴を生かしてつくる活動に関心をもち、楽しく取り組もうとしている。</p> <p>【さわってかくのきもちいい】 ・どろどろ絵の具を指や手のひらにつけて描いたり塗ったりする快さを味わいながら、楽しく取り組もうとしている。</p> <p>【みてみて、いっぱいつくったよ】 ・粘土で好きなものをたくさんつくることに興味をもち、粘土の心地よい感触を味わいながら楽しく取り組もうとしている。</p>
<p><b>体育</b></p> <p>運動の仕方を知り、いろいろな運動ができる。 (知識・技能)</p>	<p>【体ほぐしの運動遊び】 ・手軽な運動遊びを行い、心と体の変化に気付いたり、みんなで関わり合ったりすることができる。</p> <p>【走の運動遊び】 ・いろいろな方向に走ったり、低い障害物を走り越えたりすることができる。</p> <p>【マットを使った運動遊び】 ・いろいろな方向へ転がり、手で支えて体の保持や回転をすることができる。</p> <p>【リズム運動遊び】 ・リズム遊びの行い方を知り、軽快なリズムの音楽に乗って弾んで踊ったり、友達と調子を合わせたりして即興的に踊ることができる。</p> <p>【多様な動きをつくる運動遊び】 ・用具を持つ、降ろす、回す、転がす等の動きで構成される運動遊びを通して、用具を操作する動きを身に付けることができる。</p>
<p>それぞれの運動を工夫して活動し考えたことを他者に伝えることができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【体ほぐしの運動遊び】【多様な動きをつくる運動遊び】 ・体をほぐしたり多様な動きをつくったりする遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができる。</p> <p>【走の運動遊び】 ・走ったり跳んだりする簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができる。</p> <p>【マットを使った運動遊び】 ・器械・器具を用いた簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができる。</p> <p>【リズム運動遊び】 ・身近な題材の特徴を捉えて踊ったり、軽快なリズムに乗って踊ったりする簡単な踊り方を工夫することができる。</p>
<p>きまりを守り、なかよく運動することができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【体ほぐしの運動遊び】【多様な動きをつくる運動遊び】 ・運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりすることができる。</p> <p>【走の運動遊び】 ・運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場の安全に気を付けたりすることができる。</p> <p>【マットを使った運動遊び】 ・運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりすることができる。</p> <p>【リズム運動遊び】 ・運動遊びに進んで取り組み、誰とも仲よく踊ったり、場の安全に気を付けたりすることができる。</p>